

淡路島

七福神めぐり

ご利益いっぱい

淡路島

七福神めぐり案内図

凡例

- 神戸淡路鳴門自動車道
- 国道28号
- 県道



お問い合わせ 淡路島七福神霊場会事務局

兵庫県淡路市佐野 834(八淨寺内)
TEL.0799-65-0026 FAX0799-65-0150

七福神すべて回るなら、最初のお寺で受付を。
七福神の祈願料は各お寺1人300円、
スタートはどのお寺からでもOK!
Happy券を持ってお参りすれば、
最後のお寺で吉兆福笹が
もらえるよ!



淡路島は我が国、発祥の地として千古の歴史が
秘められし信仰深き伝説の島
えびす、大黒を始め、古くから幸福を招くといわれる
七福神をお祀りする寺院が全島にまたがり
淡路島そのものが、七福神乗り合いの宝船と見立てられています
幸せを呼び込む七福神めぐりに出かけましょう

※各寺院お祈りと
特色あるお接待

※二度目の参拝から福笹と引換えに
毎年すばらしい記念品がいただけます。

淡路島七福神めぐりについて



七福神めぐり



ちぜんじ 智禅寺

べんざいてん ちえ 弁財天 智恵の神様

七福神の神様の中で、ただ一人の女神
インドのご出身で水・川・池の水神様
水の流れから音楽・学芸・言語・才知と
さらには福德財運の神様と信仰されています。
当寺の弁天様のお姿は八臂宇賀神弁財天様で
八臂とは八つの腕、宇賀神は白蛇のお姿です。



ちやうりんじ 長林寺

ふくろくじゅ たいぼう 福祿寿 大望の神様

福祿寿は、幸福の福・財産をあらわす祿
寿命をあらわす寿からなる。長い頭に
長いヒゲ、左手に宝珠、右手に巻物を
付けた杖を持ち、鶴と亀を従えているお姿。
大望招福の神様として信仰されています。



ごこくじ 護国寺

ほていそん わごう 布袋尊 和合の神様

布袋尊は、中国に実在した禅僧で名前は契此
いつも大きな布袋をかついでおられた所から
布袋和尚の異名で親しまれる。
清濁併せ呑む布袋腹をもち、笑顔を絶やさない
その様子から家内和合、平和の神様として
信仰されています。



はちじやうじ 八浄寺

だいこくてん ゆうふく 大黒天 裕福の神様

インドの生まれで左手には宝袋、右手に小槌を
持ち、身・心に真の裕福を与えてくださる神様
打ち出の小槌は「怠け心」や「弱い心」などを
打ち振って迷いを晴らします。
当寺の本尊大黒天は年に三回ご開帳され、開運招福
の神様として一年を通じて参拝者が絶えません。



まんぶくじ 萬福寺

えびすたいじん りちぎ 恵美酒太神 律儀の神様

えびす姿でえびす顔、七福神の中で唯一日本生まれの
神様、左手に吉祥をあらわす鯛を抱きかかえ、右手に
釣り竿を持ち漁業、商業の福の神、特に商売繁盛の神様
として信仰され、珍しく恵美酒太神と書くお名前
親しみ深いお姿をしています。



ほうしやうじ 宝生寺

じゅらうじん ちやうじゅ 寿老人 長寿の神様

寿老人は星の化身で、にこやかに微笑み、手には
寿命を記した絵巻物を付けた杖と桃を持ち
千五百年を経た玄鹿を従えたお姿で
桃と玄鹿は長寿のしるし、延命長寿の神様。
寺にある「長寿橋」は寿老人のご加護により
橋を渡れば長生きが出来ると言われている。



かくじゅうじ 賞住寺

びしゃもんてん ゆうき 毘沙門天 勇気の神様

毘沙門天は仏教の中の四天王の一人
勇ましく鎧、兜を身に着けたお姿、右手に
宝棒を持ち、左手に仏法を象徴する宝塔
足の下に邪鬼を踏み従えて毅然としたお姿
福々しいお顔が目立つ中、威厳に満ちたお姿で
勇気招福の神様として信仰されています。

